



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

『35年目の再構築
ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之
幹事 堀田一彦

創立 1986 年



第1650回例会

令和2年12月17日 (12:30～13:30)

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 吉野敬之会長（瀬谷さん御入会いただき有難うございます。一緒にロータリー活動を楽しみましょう。居川実行委員長全体会議お疲れ様でした。頼りにしてます。呉々も飲み過ぎにだけは注意して下さい。）
- 堀田一彦幹事（とりあえずスマイルします。）
- 山田顕一郎会員（遅くなりましたが、先月結婚記念日のお祝いをいただきありがとうございます。なんとか10周年を迎えることができました。がんばります。）
- 居川孝男会員（本日は35周年実行委員会に例会の時間を頂きありがとうございます。4月10日の成功に向けてご協力よろしくお願いします。誕生日祝いありがとうございます。）
- 金田昇会員（周年実行委員会居川委員長ご苦労様です。瀬谷さん入会おめでとうございます。いよいよ冬將軍の到来です。健康に留意しましょう。）
- 安部和夫会員（瀬谷さん入会おめでとうございます。）
- 成井正之会員（瀬谷隆志さん入会おめでとうございます。一緒にRC活動を楽しみましょう。）
- 関谷亮一会員（創立35周年を会員一丸となって成功させましょう。）
- 永野文雄会員（35周年実行委員会の卓話ありがとうございます。12月15日で満75才になりました。後期高齢者です。よろしく。）

▶第1650回例会出席状況 (R2年12月17日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	47名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	61名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	36名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	57
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	63.16%

○青木大委員長

予算に限りがあったものですから、図書券がどうしても400人分くらいしなくて、それ以上集まってくるのはもちろん引き受けるんですけど、その際に堀田幹事が許してくれるのであれば追加の予算で図書券の購入なんかをしたいかなって。400個だからもう受け取りませんではなくて、一応それ以上来た時には受け取る予定でいますけど今のところ予算がないのでそんな感じで、もしくは来年の予算を先取りさせてもらって、使わせてもらうとか。あとは、皆さんの社会貢献のご寄付をいただいて図書券なんか増やしていただけたら助かるかなっていうふうに思いますが。あとはその状況ですね。もちろん、使えない物も出てきて、これは受け取りませんというふうにはいかないと思いますので、基本的に持ってきてもらったありがたい活用させてもらうという感じです。

○居川孝男実行委員長

あとは何かご質問等ございますでしょうか。ひとつお知り合いの方とか、お孫さんで高校生くらいになって中学校のバック余ってるよという方がいらっしゃいましたら、よろしくご協力をお願いしたいと思います。当初、現地の事情を考えて、リュックサックでいいのかということでナップサックとかお願いしますという話が出たと思うんですけど、今回はこの中学校のカバンで統一募集ということで、ご自宅に余っているリュックサックとかでもいいですよと最初言っていたのもあったものですから、申し訳ございませんが中学生用のバックを集めるということで、多分何人かの人にも自宅のほうでリュックサックいっぱい余っているよと言われたんですけど、リュックは今回はご遠慮させていただいてこの中学生の、現地で喧嘩になって取り合いとかにならないように統一のものでいきたいというふうなお話でございますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

○阿部克弘委員長



皆さん、こんにちは。会場担当の阿部克弘です。初めに、会場担当のメンバーを紹介したいと思います。鳴島バスト会長、諸橋会員、湊洋子会員、鈴木信教会員。それから、救護班として片倉先生、並びに渡部則也先生というふうになっております。今、実行委員長のほうからタイムスケジュールというお話がありましたので発表させていただきます。ただ、これは暫定ですので取りあえず今後いろいろ修正しながらまとめていきたいなと思っております。令和3年4月10日土曜日、会場はこの「東京第一ホテル」。そして、会員の皆様には11時に「富士の間」に集合していただきます。「富士の間」というのは、いつも懇親会をやる会場になります。そちらのほうに11時に皆さんは集まっていただきたいと思ひます。それから、1時半まで諸々準備等、それから昼食をとるような形になります。そして、35周年の記念式典は2時半から受付になります。その前に、2時から「ときの間」で深谷ノースロータリークラブさんと姉妹クラブの調印式、これがありますので関係者の方はこちらに集まっていただくようになります。それから、今言いましたように2時から「ときの間」で深谷ノースロータリーさんとの調印式がありますが、それ以外の方は2時半から35周年の式典がこちらの「孔雀の間」で開催する運びになりますので、こちらのほうで随時担当の部署の方は集まって、自分の職務についていただければと思います。2時半から受付をしまして、3時から記念式典が開始になります。終了は、4時半を予定しております。5時から懇親会の予定

になっておりまして、こちら先程言った「富士の間」で懇親会は開催することになっております。ちなみに、第一ホテルさんのほう先程実行委員長のほうで予約を取っておりますので、いわゆるキャンセル料が発生するのが4月10日から前、30日から3日までが50パーセントの違約金が発生します。いわゆるキャンセル料ですね。これは、式場、会議室、及び料理の金額も同じく30日から3日前ですと50パーセントのキャンセル料が発生します。それから、前日の場合は80パーセント。これは、会場並びに食事のほうもそのようになります。それから、当日の場合は全額というふうになりますので、これはこういうコロナ禍でなかなか難しい、来年もどういふような状況になるか、ちょっとわからない状態ですので、その時々状況を見て実行する実行しないは判断していただくようになりますが、この30日前までにできれば結論を出すような形になります。いろいろこういう時代ですので難しい点あるかとは思いますが、それまでいろいろと皆さんとまた協議をして素晴らしい35周年にしていきたいなというふうに思っております。なお、30周年や25周年の前の式典を参考にしながら、わからないところはそのような形でやっていければなというふうに思っております。

○居川孝男実行委員長

ありがとうございます。とりあえず、4月10日の当ホテルでの打ち合わせ11時に皆さん集合でご協力をお願いするというごことばでございますけれども、日程表、会場関係等につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。あとは、伸ばせるところまで伸ばして最終決断は私と吉野会長で大変申し訳ございませんが、あとは理事会等にかけますけれどもキャンセル料かからないうちに最終決断をしなきゃいけないのかなと思うところでございます。阿部委員長、よろしく願ひします。あと今、記念誌部会のほうで渡部さんのほうから35周年の歩みということで、もう相当煮詰まった資料等をいただいておりますので、今後この部分については詰めながら今期中に記念誌を配っていく方向だそうでございます。あともう一点、最後になりますけどゴルフ部会のほうから齋藤委員長のほうから4月11日のコンペについて軽くご説明いただきます。

○齋藤孝弘委員長



皆さん、こんにちは。記念事業のコンペなんですけど、次の日に「グランディ」でやる予定でございます。コロナ禍の中で、前日でどうなるのかこの辺もまだ未定でございますが、ゴルフは密になりませんのでゴルフだけやりたいなと思っております。それで、懇親会等々に関しましてはコロナ禍で難しいのであれば、商品は後で郵送するという形を取りたいなと思っております。できれば、懇親会も含めてゴルフ終わりの懇親会も含めて皆さんと楽しくやりたいと思っています。それと、皆様にお願ひがあります。多分、まだ決定ではないんですが商品のご提供をもし可能であれば願ひしたいなと思っております。皆さんの会社の何か良いものであったり、売り物であったり、そういう物も含めて宣伝になるような物も含めてご提供いただければ幸ひと思います。

○居川孝男実行委員長

ありがとうございます。以上で、実行委員会の担当例会を終了させていただきます。なにぶん本当に、4月10日、11日、ご協力の程をよろしく願ひします。

ます。よろしくお願いします。

○青木大委員長



国際奉仕委員長を務めます青木と申します。どうぞよろしくお願いします。幹事報告でもあったように、後援の依頼を福島県教育委員会、白河市の教育委員会、西郷村教育委員会、福島民報と民友のほうに後援依頼のほうをしております。早速、後援の承諾をいただきましたので、もう後には引き返せないのかなという一抹の不安はあるのですが事業がスタートしました。どういった事なのかというと、チラシのほうはまだ完成してませんので各テーブル2枚くらいしかないので、まだ修正できますからもし間違ってるようなところがあたらご指摘いただければと思います。ミャンマーの子供達、学校に通うのにもこういったようなズダ袋をかけたような形で通学しているというのが、地方のほうの現状だということを聞きました。この35周年を記念して、私たちのロータリーで奨学生のチョウさんの地元のほうにランドセルを贈ろうということで、国際奉仕委員会は企画をさせていただきました。目標はそこの地元の子供達は大体350人くらいいるということなので、400個を今回集めて持っていこうという形を考えております。集める期間なんですけど、一応こういったものを集めるのかというと、ここに一つサンプルがありますけど、これは中央中学校が使っているナイロン製のランドセルになります。このナイロン製のランドセルを、他の中学校も大体同じような形をしていますので、それを集めて送ろうという形になっています。集める期間なんですけど、一応2月15日から3月いっぱいまでは予定をしております。対象者になる方は、これはランドセルを持っている方なんですけど、基本的にチラシ等を撒く予定なのは、白河市内の高校、そして中学校、西郷村の中学校を予定をしております。1、2年生は持つことがまだ使いますのでできないと思いますけど、3年生は卒業と同時にもう使わなくなりますので、譲ってもいいよという方には譲っていただいて、そのお礼として一応500円の図書券を先着ですけど400名の方にプレゼントをする予定をしております。それと高校のほうにも出しまして、自宅のほうに眠っているものがありましたら出してくださいという形で、白河市内の高校のほうにも募集をする予定でいます。これで数が集まれば、募集のほうは1回で終わりの予定をしています。数が未達だった場合には、また再度募集を高校等に向けて募集をしていこうというふうに考えています。あと、新聞社さんのほうにも後援を貰ってますので、こちらのほうからこういった事業をしますよという記事を書いてもらって、問い合わせを市民の方達にはいたこうというふうに考えてます。届ける時期なんですけど、後援承諾書の中にも具体的にもう書かれてたので、10月から11月に行きたいというふうに考えてます。ただ、コロナの状況というのがありますので、多少その時期はズれる可能性が出てきますが、基本的にはそのぐらいの来年度の秋口くらいを予定をしております。近くな

らないとわからないというところが大きいのですが、そんな形で考えてます。あと募集に関しては、商工会議所さんのほうで随時受付をこの期間ですね、お願いしたいと。どうかよろしくお願いします、吉田さん。よろしくお願いします。数が集まってきて、多分邪魔になるでしょうから、小田川運送さんで運んでいただいて、「昇栄」の倉庫のほうにお預かりをいただくと。料金のほうは無料でしていただきたいというふうに思います。ざっとしたミャンマーにランドセルを贈ろう事業の概略を説明させていただきました。何か詳細なことについて聞きたいことがあれば、よろしくお願いいたします。

○居川孝男実行委員長

この事業でございまして、今年度はカバンを集めるということを中心として考えておりますので、目標の400個、貨車一台分くらいになるのかなと思いますけども。お名前なんかをいただいて、500円の商品券をお配りさせていただきながらやっていくということで、会議所さんのほうに持ってくる場合があれば500円の商品券は2月になったらご用意しておくので、吉田さんのほうで交換しながら渡していただいて、これはロータリーの2年継続事業になる予定でございまして、鈴木年度におきましてミャンマーに実際今度持って行って、ただ単にこっちから送りっぱなしじゃなくて、現地に贈呈式というものをコロナが落ち着いた段階で考えておりますので、鈴木年度の時から高島年度の時からどちらかで必ずや現地にほうに行き置いていきたい。現地の大使館なんかとも打ち合わせをしながら今後進めていく予定になっておりますので、今年度は是非とも400個目標の数集めということでご協力をいただきたいという趣旨でございまして。ここまでの件につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

○山口治会員

例えば受け入れ可能なミャンマーのロータリークラブと打ち合わせをしてみてもはどうでしょうか。

○居川孝男実行委員長

一応、ミャンマーにはロータリークラブあるそうでございまして。あるまではわかっていました。ただ、あと大使館のほうでチョウさんのいる所と今、向こうの市長とかとやり取りさせていただいている関係で、相当田舎なんです。もし向こうのロータリーと協力できればその辺も検討して、今はまだ集めるということで、向こうのロータリーとか大使館を通じながら進めていく予定になるかと思います。青木委員長も、2年延長の委員長を受けておりますので、鈴木年度も国際のほうの委員長をやりますので、責任持ってこの事業完遂するという意気込みです。

○青木大委員長

お渡ししようと思ってたんですけども誰も引き取り手がなかったんで、私がもう一度来年もやらさせていただきます。今年度はちょっと間に合わないんですけど、来年度の輸送する時にその財団の寄付を貰って使う予定で今考えています。

○金田昇会員

今年度の財団委員長とよく相談して、次年度に申し送りしながら3月末までなので早めをお願いしたいと思います。もう一点なんですけど、400個ということになると中に使えないものとか、修理が必要だとかいうのが出てくると思うので、実際のところカバンの数はもう少し多めに集めるのですか。



本日のプログラム

■会長の時間

吉野敬之会長

皆さん、こんにちは。本日も雪が降るお寒い中、多数ご出席いただきましてありがとうございます。また、先週のクリスマス例会には本当に多数の方がご参加いただきまして、改めて御礼申し上げます。今年は、何かにつけコロナの話題が多くて大変恐縮ではございますが、また今日もちょっとその話が絡んでくるわけでございますが、と申しますのは、本日の例会のプログラムは35周年実行委員会で、35周年関連事業に関しての進捗状況等の報告や皆様に対するお願い等がプログラムとして組まれてるわけですが、35周年の実行委員会等でお話をさせていただいてますと、やはりコロナの絡みというのが開催できるのかどうかということも含めてお話が出てくるが多くなってきました。もう皆さんもご存じかと思うんですが、全国の累計の感染者数が昨日の時点で187,769名だそうでございます。昨日一日の感染者数が2,991人。指標とされてます東京の感染者数、これはもうニュース等で既にお聞きになってるかと思いますが、678名過去最高を記録しているということでございます。ここ福島県も、昨日一日が17名の感染者数を数えるに至ってるということでございます。3月、4月の状況からすれば、あの感染者数で緊急事態宣言が発出されたということ踏まえ、今の現状はいつ出されてもおかしくないのではないかというような状況だとは思っております。しかし、それに関しましてはまだ政府のほうも何もお話はないと。ただ、やっと重い腰が上がりまして、先日Go Toトラベルのほうは一時凍結という形でやっと判断が下されたということでございます。それを踏まえまして、当クラブでもやはり皆さんと基本はお会いして顔と顔を合わせてお話をして例会のほうは行いたいというふうには思っておりますが、このような状況下ですので今後リモートでの開催というものを考えていくべきだろう、準備していくべきだろうというふうに思っております。こちらのほうは、皆様のリモート会議への出席できる環境が整っているかどうかのほうを幹事の堀田君のほうから皆様方のほうに後日アンケート調査が回るといいますので、その際にお答えいただいて環境整っていらっしゃる方いらっしゃれば、何とか私たちのほうでもサポートできるような形をとっていききたいというふうには思っておりますが、出来ればそのような形の例会の開催がないほうが嬉しいわけですが、やはり今の現状を考えますとそういうことも含めて考えていかなければいけないのかなというふうに思っております。35周年に関しましても、各種事業日程が徐々に決まっております、式典懇親会というもの多数の人数が集まって開催されるということ踏まえ、やはりこの辺もコロナを無視して進めるというわけにはいかないわけですが、年度当初にお話させていただいたように、止める中止をするということは前日でもできます。なので、あくまで開催できるというそういう思いの中ですべての事を進めていただきたいというお話をさせていただきました。そのような思いで、実行委員長居川さんをはじめ、進んでいただいていると思います。なかなか厳しい時期ではございますが、その中でもそういったものを実行委員会35周年の事業を進めていく中で、皆さんとの気持ちをより深いものにしていききたいと思いますし、またできればきちんとした形でお祝いができるというふうなことを思っています。35周年の実行委員会のこれからプログラムということでございますので、多分大変長がお時間を必要とするのかなと思っておりますので、会長の時間

はこの辺で終わらせていただきたいと思います。本日もよろしくお願いいたします。

■幹事報告

堀田一彦幹事

- 白河市教育委員会教育長：後援等承認通知書
- 福島民報社 事務局事業部：書類送付のご案内
- RI2530地区2018-19年度ガバナー平井義郎：国際ロータリー理事会会合（2020年10月・11月）のハイライト日本語訳送付の件
- ㈱フジタネクタイ：細菌・ウイルスからあなたを守りたい！ウイルスブロックマスクのご案内
- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度ガバナー事務所：上期新会員地区資金送金について
- 公財ロータリー米山記念奨学会：ハイライトよねやま249
- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度ガバナーエレクト事務所 事務局 岡山直緒美：ガバナーエレクト事務所年末年始休暇のご連絡

■新入会員入会式

○吉野敬之会長

後程、ご本人から自己紹介していただきますがご紹介いたします。先日、一度うちのほうにお客様として来ていただきました瀬谷隆志君がお約束どおり今回入会ということで、理事会でも承認を取りまして今日入会という運びとなりました。新しい仲間を迎えまして、ますます皆さんと一緒に楽しくロータリー活動ができれば嬉しいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



○瀬谷隆志会員



先程、ご紹介いただきました「合同会社いろどり」代表社員の瀬谷隆志と申します。仕事のほうは児童福祉のほうをやっております。前にも、この場で卓話のほうをさせていただきました。西ロータリーの皆様にはご寄付をいただきました。その縁もございまして、今回こういった入会という運びになりましたので、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

35周年実行委員会全体会議

○居川孝男実行委員長



改めまして、皆さんこんにちは。初冠雪の寒い中、本当にお集まりいただきありがとうございます。皆さんのお手元のほうに、35周年実行委員会組織図というものを置かせていただきました。式典は、来年4月10日土曜日でございます。当「東京第一ホテル」の会

場をメイン会場として、当ホテルで行う予定でございます。また、翌日4月11日にはゴルフということで「グランディ那須白河」のほうで記念コンペをやる予定でございます。先程、会長のほうからこのコロナ禍の中で出来るのかどうかというお話もございましたけれども、実行委員会としては万全を期して出来るという思いでやらないと最初から駄目ではどうしようもないので、皆さんでこのコロナに打ち勝って是非4月に出来るようにしていただければということで準備を着々と進めていきますのでご協力お願いしたいと思います。今回の組織図で顧問団としまして、関谷パスト会長、永野パスト会長、佐藤清作パスト会長、遠藤パスト会長には顧問になっていただきまして、大所高所から私共にご指導いただければというふうに思っております。事務局は、事務局長に青木大さん、次長に山田顕一郎さん、会計に横田さんという布陣で事務局を組織しておりますので、何か事務方のほうにございましたら、青木さん、山田さん、横田さんのほうにお願いしたいと思います。なお、支出関係についてはすべて青木さんの判子のもと、横田さんに回るというシステムでございますので、実行委員会関係で支出等ございましたら青木さんのほうにご承認いただければと思います。部会では4部門に分けさせていただきました。まず、登録記念誌担当ということで、矢田部さんに副実行委員長をお願いしております。矢田部さんのもとに登録受付、これは大住さんの委員会を中心に登録受付をやっていただくということで、委員の配属をしたところでございます。基本的には、委員長さんのいる委員会がメンバーになっております。シスター委員会は兼子聡さんを委員長として、安倍先生を含めてシスター委員の方をお願いしております。記念誌は、三瓶徹さんの委員会、記念誌部会で、一応現在のところ渡部勝也さんが中心になってやっていたいて、大体勝也さんのほうの資料は私のほうでいただいておりますので、あとは当日に向け詰めていけばという段階になっております。以上、3委員会を矢田部さんをお願いするわけでございます。矢田部さん、よろしくをお願いします。式典担当は、金田昇さんに副実行委員長をお願いしております、当日の式典等の司会をシスター委員会であります運天委員長をお願いしております。是非当日、S A Aの皆さんよろしくをお願いします。会場設営は、阿部克弘委員長をお願いしております。鳴鳥さんを含め委員の皆さん、当日含め会場の準備等のご協力よろしくお願いします。懇親会は、櫻岡委員長のもとをお願いしております。吉成さん、増子さん、今日入った瀬谷さんは新入会員の方は多分、親睦委員会に配属になると思いますので、櫻岡さんの委員会の中でご協力いただければというふうに思います。この3委員会を金田さんをお願いしておりますので、ひとつ金田さんよろしくをお願いします。記念事業といたしまして、記念事業特別部会と記念講演特別部会ということで2部門作っておりますけれども、一つは吉田充さんを委員長をお願いしております、宮本先生含め、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、青少年奉仕委員会と合同で記念事業部会を行っていただきます。あと、記念講演部会という記念事業でいいんですけど藤田さんの委員会の一つ考えがあるかもしれませんが、ここは成井正之の副実行委員長をお願いしておりますので、ひとつよろしくをお願いいたします。最後に4月11日のゴルフ部会でございます、前原副実行委員長をお願いしまして、担当は齋藤孝弘さんに委員長をお願いしておりますので、ゴルフ愛好会の皆さんを含め、よろしくをお願いしたいと思っております。できれば来年年明けに各副実行委員長を中心に一度お集まりいただいて、詳細、進行状況含めまして、委員長とお話し合いをしていただければというふうに思っている

ところでございまして、各セクションの役割分担表も委員長さんにはお渡ししてありますので、一度年明けに各担当部会ごとに会議等をやっていただければというふうに思うところでございます。今日は、記念事業部会についてのご報告でございます。現在進行形で1月の事業、及び3月末に向けての事業、2つほど実行委員会で可決して動いているところでございますので、皆さん方に協力をお願いしなければならない点がございます。まずは、青少年関係事業で委員会事業を中心に今回は35周年特別実行委員会では何か大きなものをやろうというのではなく、委員会が育んだものを大きく育てて、白河西ロータリー35周年記念事業という格好を取らせていただく予定になっておりますので、委員会関係の動きがメインになっております。まず最初に、吉田充委員長のほうからご報告をお願いしてよろしいでしょうか。

○吉田充委員長



皆さん、こんにちは。35周年いよいよでございます。先程来からお話があるように、コロナが福島で昨日最多ということで出ております。そんな中で、私の委員会の記念事業としてやらなければならない、やるしかないというふうな部分で今動いております。中学生を対象にした記念事業になっておりまして、市内のほうの清掃活動と講演会になっております。今日、メールボックスのほうにこの用紙が多分皆さんのお手元に行っているとします。開催日が、令和3年1月11日、日曜日祝日となってこれちょっと間違いです。月曜日祝日でございます。そんな中で、35周年の記念事業を何をやらなければならないのかというふうな部分から、吉野会長はじめ居川実行委員長等々ご相談しながら、青少年育成に関わる事業を当委員会のほうでやりたいというふうなことを話しながらやってきたわけですが、たまたまCKBの青木先生との出会いがあって、その青木先生のほうから中学生の生徒さん達に奉仕活動をさせてあげたいんだという相談を受けまして、それはCKBという野球を通してロータリー活動を青木先生が理解していただいて、そのもとで子供たちにそういった活動をさせてあげたいというふうなお話をいただいたものですから、是非そこを何とか記念事業の中に組み込みたいなというふうなことが一つと、また前に話したと思うんですがその清掃活動が終わった後に、中村文昭氏の講演会を矢田部さんが前に白河に呼んでいただいて、多分ロータリーのメンバーはこの講演会を聞いて何かしらの良いスイッチというのかな。そういったものをどこかに受けたかなというふうに思っているので、その大人が聞いてもそういうふうに見える部分なので、中学生の若い時分にそういった自分がこうするとうなるんだよというふうな、何か新しくどこかで気付きを見つけていただければなという思いから、中学生対象の中村文昭氏の講演会という形を考えました。今現在、進行しております教育委員会等後援をいただきましてこのチラシができて、11日くらいに出来上がって配布しております、今日、堀田幹事のほうから大信中学校、これは多分野球のほうの関連では

なく一般の中学生だとは思いますが、9名、1年生2年生中心で申し込みが届いております。当委員会の中で島田君が、一応その青木先生とのパイプ役で今動いていただいております。それと中学校にこの資料を配布していただいているのが、村上さんが当委員会ではないのですが学校関係に行き来しているので、私届けてあげますよというふうなことで届けていただいております。そんな中から多分今回の申し込みは来ているんだというふうに思っております。簡単に概略、そんな流れで35周年の記念事業として考えてるわけですが、清掃活動はロータリークラブの会員の皆さんも中学生の皆さんと一緒に清掃活動をしていただき、若い中学生の方々とコミュニケーションを取りながら清掃活動を行っていただければ、またその中学生達がロータリーってこんな人達がやってるんだとか、こんな活動をしているんだというのをわかっていただけるきっかけになればなと思っておりますので、会員のメンバーの皆さん、是非1月11日、祭日でございます。12時30分、新白河駅前集合で、これは一般の人に対しての12時30分なので、メンバーは12時15分くらい。これは後程ご案内差し上げますので、その日程を合わせていただきながら、そういった子供たちと一緒に清掃活動を行っていただければなと考えております。また、講演会もまだ人数は青木先生のほうでは約70名というふうな形で、野球関係者、保護者のほうで出席していただけるようなお話はいただいておりますが、100名は入れる会場でございますのでまだ人数は空いておりますので、もしロータリーメンバーのお孫さん、もしくはお子さんでこういった話を聞かせてあげたいなというふうな方は今日お配りした裏側に申し込み用紙が入っておりますので、そういった形でわたくしか堀田幹事のほうでもよろしいですが、名簿を提出していただければありがたいなというふうに思います。先程、最終的にこの事業ができるかどうかまだ結論は出ておりませんが、コロナが拡大、もしくは県のほうから何らかの要請が入れば中止になってしまうわけですが、そうならないことを信じて私も一生懸命1月11日に向けて準備をしていきたいと思っておりますので、会員の皆さん、申し訳ないですが本当に11日でできれば時間を都合を付けて中学生と語っていただきたいと思います。以上で、私のほうから現状のほうの報告とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○居川孝男実行委員長

ありがとうございます。この清掃活動・講演会につきまして何かご意見ご質問等聞いておきたいということがありましたらどうぞ。まず一つには、1月11日にちょうどG o T o延期の最終日になって、不安定でございますけど、取りあえず実行する方向では動いております。コロナが拡大すれば中止させていただきますけど、とりあえずメンバーの皆さんには来週くらいまでには1月11日の出席を取らせていただいて、ごみ拾い等もでございますので運転及びごみ袋、そしてごみを集める軽自動車と、そしてまた人数によって何班かに分かれて新白河駅から昭和町の白信ホールまでコースも分かれるんですね。その時には各コースのリーダーさんなんかにご指名される方もいらっしゃるかと思いますので、その節はご協力をいただければということで、よろしいでしょうか。あと白信ホールですけど、約300弱のキャパの内100名限定で3人に1席くらいで、コロナの拡大防止に努めたいというふうに委員長考えているとこでございます。あまりにも人気で150名とか200名を越した場合は先着か何かという格好になってしまうんですかね。過度には入れない予定でありますので、なるべく早く聞きたいという方がいらっしゃるればご応募いただければということでございます。あ

と何か聞いておきたい点ございますでしょうか。

○金田昇会員

人数制限の件なので、子供たちも含めて参加の方が100名くらいになっちゃうと、メンバーの方達が多く参加できないかと思うので、出来ればリモートで、自宅で例えばズームかなんかでそれを会場を見られるとか、そんなふうな方法というのも、いろんな録画してはまずいとか、講師がそういった制限あったりすれば難しいでしょうけども、そういう事も検討していただければどうでしょうか。

○吉田充委員長

はい、ありがとうございます。その辺はちょっと講演者の方とまだ詰めた話してない部分なので、ちょっとその確認を取らせていただいて、リモートで出していいかどうか確認は取らせていただきます。多分、実質的に会員の方々は会場に来れば立ち見になるかもしれないんですが、入れないことはないのかなというふうには思っています。100人の中ではなくそれ以外の部分で。会場が276人だったと思うんですが。要はそこに100なので、人数的には十分対応はできると思うんです。ただ、三分の一という部分で謳っているの、実質三分の一を超えても多少人数は増やせるかなというふうには思っております。ちょっと検討させてください。

○居川孝男実行委員長

コロナ対策で、もし最悪の場合無観客のビデオ撮影がOKとか、そしてそれを見せしていくとか、いろんな方法があるかと思っておりますので、なるべく多くの人に見てもらい聞いてもらうというのが大切だと思うので、ビデオとかオンデマンドも含めて最悪の事態につめておいていただけるということで、よろしくお願いいたします。

○高畠裕会員

時間と場所は伺ったんですけど、多分車で来られる方がいらっしゃると思うんですけど、その時の駐車場はどうなりますか。

○吉田充委員長

新幹線のほうの駅に関しては、東京第一ホテルさんに頼むしかないのかなと、会の部分に関しては。あとは送迎でここは集合場所になっているので、ここから歩いて信金ホールまで行くので、保護者の方は多分白信のほうの駐車場を利用させていただくような形にはなと思います。台数は確保されている部分。白信さんのほうの駐車場はエリアが決まっているので、それは後でご連絡します。会員のメンバーは前に多分、中村さんが来た時に停めた向かって左側の奥のほうに会員の方々は停めていただくような形になると思います。できれば乗り合いで来ていただいて何人かで停めていただくのが一番いいかなとは思いますが。

○根本あゆみ会員

もし良かったら、うちの駐車場使っていただいて大丈夫です。

○吉田充委員長

わかりました。ありがとうございます。「アジア」さんのほうの。会員の方で西郷口の「アジア」さんの駐車場のほうにも停めていただいて結構だということで。ありがとうございます。